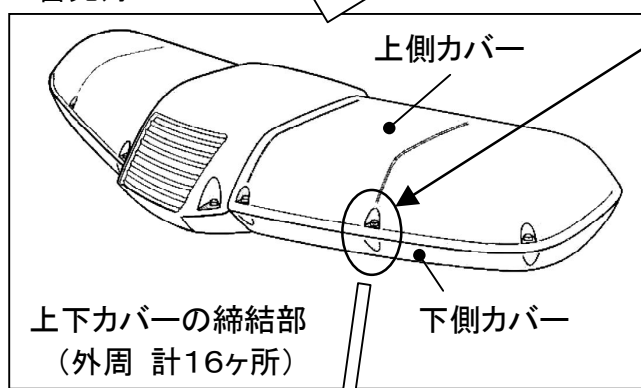


改善箇所説明図



警光灯

基準不適合発生箇所

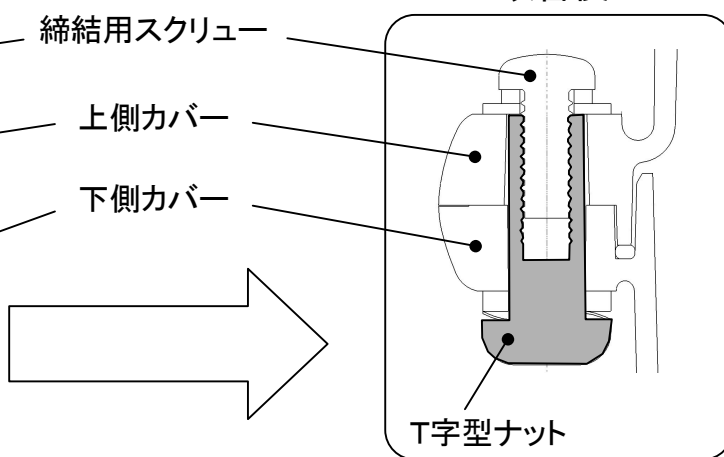
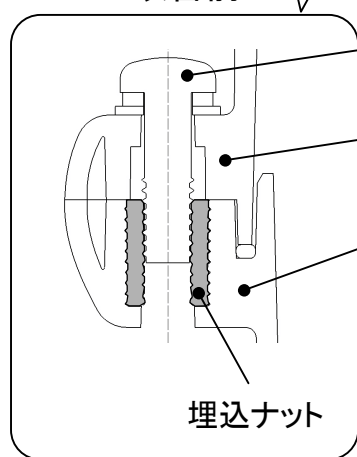


車両に架装した警光灯(社外品)の上下カバーの外周締結部(計16ヶ所)において、下側カバーの埋込ナット部に応力集中が発生しており、そこに走行振動や日射熱等の外的要因が加わることで亀裂が発生することがある。

そのため、そのままの状態で使用続けると、締結部が損傷し、最悪の場合、上側カバーが脱落するおそれがある。

改善前

改善後



ナットを変更し、締結部の応力を緩和する構造に変更する。

改善の内容

全車両、警光灯を対策品と交換する。

注: は、交換部品を示す (警光灯のアッセンブリ交換)